

千年先も、
いつくしむ。

宮島
MIYAJIMA

持続可能な宮島を、みんなのチカラで。

(法定外普通税)

宮島訪問税の活用事業について

令和 7 年度当初予算

令和7年度の宮島訪問税の活用事業

1. 宮島訪問税の歳入見込み

宮島訪問税歳入予定額
(想定：来島者450万人/年)

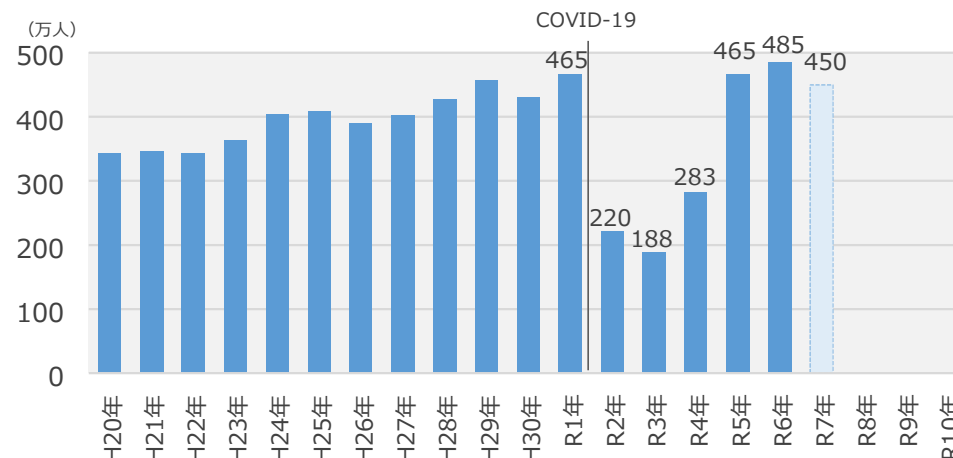
380,000千円

この財源を、「宮島訪問税の活用事業一覧」の一般財源部分に活用します。

* 令和7年度歳入は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの申告納付及び申告納入分となる



来島者数の推移



2. 宮島訪問税の活用事業一覧 (令和7年度当初予算)

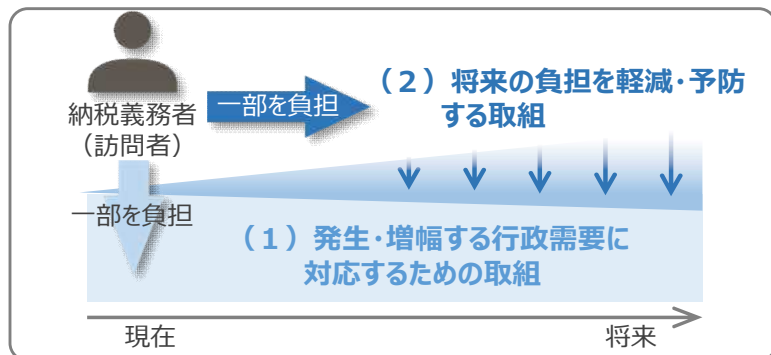
宮島訪問税の活用事業について、次の2つの区分で集計しています。

(1) 発生・増幅する行政需要に対応する取組

事業費：1,001,068千円 一般財源：383,209千円

(2) 将来の負担を軽減・予防する取組

事業費：904,394千円 一般財源：184,042千円



宮島を世界の共通財産として次世代に引き継ぐための道標とした「宮島まちづくり基本構想」の施策体系における「8つの視点」及び、持続可能な観光マネジメントの指標となる「日本版 持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D)」の4つの分野を併記しています。

基本構想の施策体系：8つの視点

ア：自然
イ：文化・歴史
ウ：産業・観光
エ：生活・教育
オ：交通
カ：防災
キ：福祉・保健・医療
ク：交流

JSTS-D：4つの分野

A：持続可能なマネジメント
B：社会経済のサステナビリティ
C：文化的サステナビリティ
D：環境のサステナビリティ



宮島訪問税を活用する主な取組

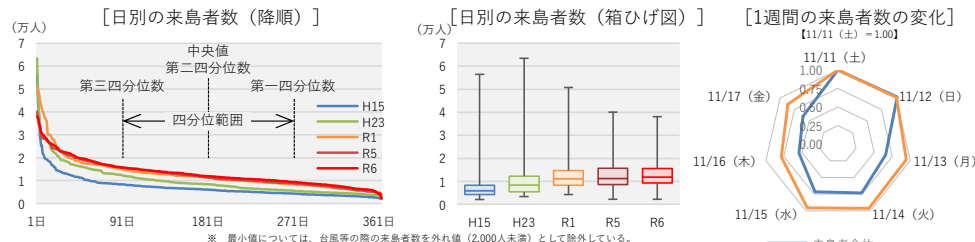
※ 宮島訪問税は、多くの観光客等が宮島に来訪することにより必要となる経費の一部について来訪者にも負担して頂く法定外普通税で、令和5年度に創設しました。

宮島 千年先も、
MIYAJIMA いっくしむ。

● 宮島の来島者の状況

コロナ禍以降のインバウンドの増加により宮島の来島者数も増加しています。このインバウンドの増加で、観光需要の発生時期の違いによる観光客の集中が平準化がされ、日別の来島者数（降順）をみると、多客時以外の日の来島者数が底上げされています。

外部からの来訪によって発生・増幅する行政需要もさらに増加することが予測されることから、宮島訪問税を活用して満足度の向上に向けた取組が必要です。



● 日別の来島者数を見ると、第三四分位数では、ビジット・ジャパン・キャンペーンが始まった平成15年の約8,000人が令和5年以降には15,000人に、中央値（第二四分位数）では平成15年の約6,000人が令和元年以降11,000人を超え、インバウンドの増加が多客時以外の日の来島者数の底上げに貢献していることが分かります。

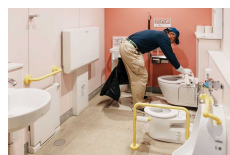


● 宮島訪問税の令和7年度の歳入見込額3億8,000万円は、次の表の一般財源部分に活用されます。

令和7年度 宮島訪問税の活用事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)
	1,905,462	567,251
発生・増幅する行政需要に対応する取組	1,001,068	383,209
将来の負荷を軽減・予防する取組	904,394	184,042

トイレを清潔に保ちおもてなしを向上

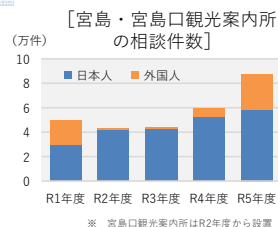
● TOTO宮島おもてなしトイレに代表される島内のトイレをいつでも気持ちよく利用できるよう清潔に維持・管理します。



おもてなしトイレの日常清掃

観光案内所で観光客の困りごとに対応

- 観光客の増加に比例して観光案内所の相談件数も増加しています。
- 宮島口旅客ターミナル、宮島橋、TOTO宮島おもてなしトイレ内に観光案内所を設置し、年間8万人を超える外国人観光客も含めた観光客からの相談に対応します。



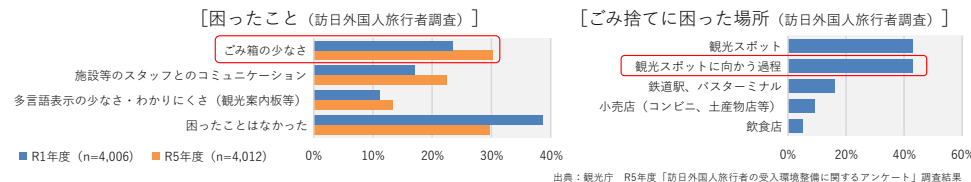
宮島橋観光案内所

IoTスマートごみ箱「SmaGO」の本格設置と公共ごみ箱の維持管理による宮島・宮島口の環境美化の推進

- 観光客の主な動線上にある宮島口旅客ターミナルとTOTO宮島おもてなしトイレ屋外にSmaGOを本格設置し、受入環境の向上や環境保全、回収業務の効率化を図ります。
- 公共ごみ箱を適正に維持・管理し、島内環境の維持・向上を図ります。



本格設置するおもてなしトイレ屋外のSmaGO

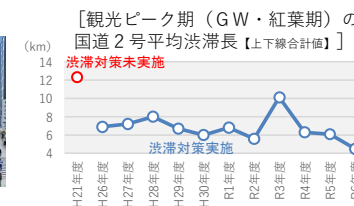


行楽シーズンにおける宮島口の混雑緩和

- 行楽シーズンに宮島口周辺に交通誘導員を配置し、訪問者の宮島へのアクセス性の向上と地域住民の生活環境への影響の低減を図ります。

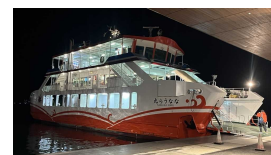


宮島口での渋滞対策の様子

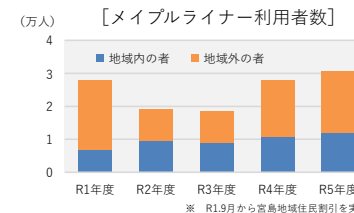


公共交通機関による観光客と地域住民の移動手段の確保

- 宮島島内を走るメイプルライナー（乗合タクシー）の運行、宮島航路フェリーの早朝夜間便の運航を支援し、訪問者の「観光」と地域住民の「生活」との調和を図ります。

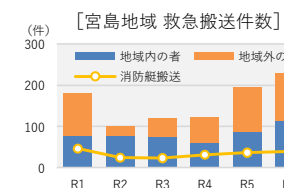


宮島航路の早朝夜間便への支援



島内を運行するメイプルライナー（乗合タクシー）

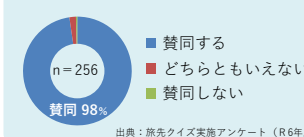
地域住民だけでなく、多くの来訪者の休日・夜間の安全・安心を確保



- 行楽シーズンの5・6月、10・11月には、宮島島内の診療所に医師が待機し、宮島航路フェリーが運航しない夜間に、宿泊者等が急変した場合にも対応します。
- 宮島島内では、地域住民だけでなく多くの観光客等の救急搬送に対応します。

Appendix

宮島訪問税制度について（導入後調査）



円滑な税徴収の実現

- 特別徴収義務者が宮島訪問税を円滑に徴収できるよう特別徴収奨励金を交付します。

宮島訪問税の活用事業一覧（令和7年度当初予算）

(1) 発生・増幅する行政需要に対応する取組

(現に外部からの来訪によって発生・増幅している行政需要)

基本構想 の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・ 観光	多様な受入環境の整備（トイレや休憩スペース、公園、道路などの環境整備） － おもてなしトイレに代表される島内のトイレや自然公園、登山道、弥山展望台等を維持管理しています。また、訪問者も利用する公園や道路の維持管理もしています。	94,714	54,677	観光施設管理事業、自然公園一般事業、公園維持管理事業、し尿処理事業、市民センター維持管理事業、市民センター管理運営事業、市民センターリニューアル事業、道路維持管理事業	B
ウ：産業・ 観光	多様な受入環境の整備（観光情報の適切な発信） － 観光案内所の運営や観光案内板等の維持管理、公共スペースでの無料Wi-Fi環境の提供を行っています。また、観光公式ＨＰの改修や観光協会の活動を支援し観光情報の適切な発信を図ります。	80,034	33,233	観光おもてなし向上事業、観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業、観光施設管理事業、市民センター管理運営事業	B
ウ：産業・ 観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（利便性の高い基盤整備等による訪問者の観光地へのアクセス性向上） － 道路渋滞等へ対応し、訪問者の観光地へのアクセス性の向上を図っています。また、宮島口地区に駐車場情報を発信するための大型ＬＥＤビジョンを整備し、渋滞緩和を図ります。	443,147	63,147	宮島口地区整備事業、観光おもてなし向上事業	B
ウ：産業・ 観光	多様な受入環境の整備（新たなニーズや魅力に対応した受入環境の整備） － 名勝をライトアップし夜の魅力を作り出すことで時間的分散を行いながら満足度の高い観光地としています。	3,061	3,061	観光施設管理事業	B
ウ：産業・ 観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（観光地の公共交通機関等によるアクセスの確保） － 観光地の公共交通機関等によるアクセスを確保するため、旅客ターミナルの維持管理やフェリー及び島内バスの運航を維持しています。また、船舶運航事業者がインバウンドと円滑にコミュニケーションを取れるよう支援をします。	46,390	27,837	宮島桟橋旅客ターミナル管理事業、港湾施設維持管理事業、民間バス路線運行維持事業、宮島航路運行維持事業	B
ア：自然 ウ：産業・ 観光	多様な受入環境の整備（包ヶ浦自然公園の維持管理） － 次の活用方法が決まるまでの間、包ヶ浦自然公園を維持管理します。	14,010	11,996	包ヶ浦自然公園管理事業	B
キ：防災	訪問者への安全・安心な医療体制の確保 － 宿泊者が多い時期に宮島診療所で夜間急患の対応をしています。また、救急患者を搬送できるよう救急車や消防艇など必要な機材を整備・運用し、安全・安心な観光地をつくっています。	81,883	24,183	保健衛生一般事業、消防総務一般事業、消防自動車等維持管理事業、消防通信施設維持管理事業、救急活動事業、高規格救急自動車整備事業、輸送車整備事業、消防庁舎整備事業、消防庁舎等維持管理事業、観光施設管理事業	B

基本構想 の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
イ：文化・ 歴史	文化の多様性の理解や相互理解による観光の質の向上を図る取組 － 歴史文化の情報を多くの来訪者に伝えるため、歴史民俗資料館等の維持管理をしています。また、伝統産業の技術等の継承や普及促進にも力を入れています。	109,574	47,319	郷土資料館管理運営事業、文化財保存・保護事業、伝統産業振興事業	C
ア：自然	廃棄物の処理や海岸などの公共空間の美化の取組 － 宮島島内から出る事業系ゴミの処理や海岸等の清掃を行っています。また、宮島口旅客ターミナルとT O T O宮島おもてなしトイレ屋外にSmaGOを本格設置し、観光客の増加に伴うゴミ対策に対応しています。	82,865	82,435	塵芥処理場管理運営事業、自然環境保全事業、河川維持管理事業、自然公園一般事業、公園維持管理事業、宮島まちづくり推進事業、観光施設管理事業、宮島口旅客ターミナル施設管理事業、市民センター管理運営事業	D
ア：自然	訪問者の増加・集中と生態系の共存 － 宮島公園の害虫駆除や鹿の保護に取組み宮島の生態系の維持や保護を行っています。	10,325	2,325	公園維持管理事業、水産業振興事業、宮島地域シカ対策事業、観光おもてなし向上事業	D
カ：防災	災害等の非常時における訪問者の安全・安心の確保 － 災害等の非常時に訪問者も含め安全・安心が確保できるよう防災施設を維持管理しています。	2,069	0	港湾施設維持管理事業	A
-	観光による負荷軽減のために必要な安定した財源の確保 － 宮島訪問税の徴収事務について、特別徴収義務者への支援による安定した税制度の構築や非課税証明システムを運営することで、観光による負荷軽減のための財源を安定して確保します。	32,996	32,996	市民税課税一般事業	A
(1) の合計		1,001,068	383,209		

(2) 将来の負荷を軽減・予防する取組

基本構想 の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・ 観光 オ：交通	多様な受入環境の整備（利便性の高い基盤整備等による訪問者の観光地へのアクセス性向上） － 宮島口地区を再整備し、訪問者の宮島へのアクセス性の向上と景観形成を図っていきます。また、宮島島内の無電柱化に向けた取り組みを進めます。	470,231	11,784	宮島口地区整備事業、道路整備事業、景観形成推進事業	B

次表に続く

基本構想 の視点	活用する事業	事業費 (千円)	一般財源 (千円)	予算事業名	JSTS -D
ウ：産業・ 観光	<u>訪問者が地域経済社会に貢献できる仕組みづくり</u> ー 多くの来訪が地域経済社会に貢献できる仕組みとなるよう宮島口旅客ターミナル付加機能部分の効率的運営や宮島口の賑わいづくりに取り組みます。	68,374	10,970	観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業、宮島口地区整備事業、宮島口旅客ターミナル施設管理事業	B
イ：文化・ 歴史	<u>文化の多様性の理解や相互理解による観光の質の向上を図る取組</u> ー 宮島観光案内ジオラマを再整備し、デジタル技術を活用して宮島の観光や歴史文化を解説し情報を発信します。また、伝統的建造物群の保存や公開施設の整備を進め、多くの来訪者に必要な歴史文化の情報を伝える取り組みを進めます。	103,968	50,045	観光おもてなし向上事業、観光施設管理事業、伝統的建造物群保存推進事業、伝統的建造物群保存推進事業	C
ア：自然	<u>自然環境に負荷の少ない観光地域づくりへの取組</u> ー エコツーリズムの推進やウォーターサーバーの管理など自然環境と調和の取れた観光地域づくりの取り組みを進めます。	6,296	6,296	観光誘客強化事業、自然環境保全事業、地球温暖化対策推進事業	D
ウ：産業・ 観光	<u>多様な受入環境の整備（地域と訪問者の調和）</u> ー 地域と訪問者の調和が取れるよう、訪問者へのマナーや文化への理解を促進します。また、島内の公衆トイレの整備について検討します。	23,021	14,439	観光おもてなし向上事業、観光誘客強化事業、観光施設管理事業	B C
カ：防災	<u>災害等の非常時における訪問者の安全・安心の確保</u> ー 災害に強い観光地とするため、宮島地域への水道送水管を新たに敷設します。	121,066	0	広島県水道広域連合企業団出資金	A
ク：交流	<u>多くの来訪があっても宮島を継承できる仕組みづくり（持続可能な観光地域づくりのマネジメント）</u> ー 持続可能な観光地域づくりに資する団体を支援します。また、持続可能な観光地域づくりを戦略的に取り組む「はつかいち版DMO」の設立に向け準備を進めます。 ー 地域の課題を様々なステークホルダーと共有しながらまちづくりを行い、持続可能な観光地域づくりを進めていきます。	111,438	90,508	宮島まちづくり推進事業、産業振興ビジョン推進事業、観光誘客強化事業、産業まちづくり事業	A
	(2) の合計	904,394	184,042		
(1) と (2) の総合計		1,905,462	567,251		

千年先も、
いつくしむ。

宮島
MIYAJIMA

<https://another1000years-miyajima.jp/>



プロジェクトステートメント

はるか昔から、神が宿ると崇められてきた宮島に、
厳島神社が創建されたのは1400年前のこと。
やがて、島を守る人の営みがはじまり、
神と、自然と、人が、ともに生きる奇跡の循環を繰り返してきました。
これから訪れる人にも、住まう人と同じように、
島の守り人になってもらいたい。それが、宮島の願いです。

原生林に息づく無数のいのち。
月と海の鼓動がもたらす潮の満ち引き。
匠の知と技が宿る海上の神殿。
時を超えて受け継がれる文化の香り。
気高く、美しく、尊い、宮島のすべてを未来へとつなぐために、
今を生きる私たちが誇りを持って、できることをはじめませんか。

神をいつきまつる島を、千年先も、いつくしむ。
その思いが一つになれば、世界の宝「宮島」を未来に届けることができるのです。